



《 設立総会報告と 2011 年度活動予定のお知らせ 》

2009年10月のホームカミングデーをきっかけに始まった1985年次稲門会の設立準備幹事会の熱狂的な活動も、2010年11月13日(土)の設立総会の大成功により、終焉を向かえた。年次稲門会の設立総会動員記録を塗り替えることはできなかったものの、約250名もの参加者を集め、大盛況となった総会は、様々な新しい試みも含め、年次稲門会の歴史に残るものとなった。一方、総会では、会則、役員、年間活動計画、予算などが承認され、我が新生「W85メタ穂会」の活動がスタートした。

再編成された幹事会・役員会の間では、設立前以上に活発な意見交換が行われ、すでにスポーツ観戦・応援企画など、様々な活動が行われている。この「W85メタ穂会便り」は、原則として年間3号発行し、活動記録と、次回までの活動予定をお知らせする予定である。経費の関係から、電子版での発行を前提とするが、要望によっては、今回のように、印刷物としてお送りすることも検討したい。(KK)



会告 1-1-1

2011年度 第1回(拡大)役員会
2011年度 W85(メタ穂会)・新年会
日時:2011年1月26日(水)

午後6時~7時:拡大役員会
午後7時半~9時半:新年会
場所:ホテル日光東京
申し込み:HPの登録フォームから
<http://www.waseda85.com>

会告 1-1-2

2011年度 第1回(拡大)幹事会
春季企画行事<青梅・吉野梅郷散策>
日時:2011年3月12日(土)

午後2時~5時:梅郷散策・話題提供
午後5時~7時:懇親会
場所:青梅市・吉野梅郷周辺
内容:「吉野梅郷梅祭り」にあわせて梅郷を
散策・催し物に参加。(詳細はHP参照)

設 立 総 会 報 告

【 盛会となった設立総会 】

朝田思乃（副会長・書記担当）

さわやかな秋晴れの日、紅葉した早稲田の杜に同期が集う。まだ、学生さんがランチをしている大隈ガーデンハウスに、幹事がぞくぞくと集まり始める。13時過ぎに全体打合せがスタートし、その後各担当に分かれて準備が進む。記念誌・記念品の袋詰め、手作りの横断幕や記念誌の拡大コピーを飾った会場設営、イベント進行の打合せ。この晴れ舞台のために、早稲田ネクタイを新調した幹事も。

13時半には、キャンパスツアー部隊が出発。現役の学生さんに案内され、キャンパス内を散策。新しい建物に驚きながらも、懐かしい風景を垣間見る同期たち。14時半、受付が開始されると、会場内のあちこちに、「おおっ！久しぶり！！」という楽しげな声がこだまする。北は北海道から、南は九州まで全国から同期が集まった。定刻の15時に設立総会スタート。開会宣言のあと、設立趣旨・会則案・役員案・予算案など、説明と承認が続く。15分ほどで設立総会は無事終了。懇親会が幕を開ける。

司会は、めざましテレビでおなじみの軽部さん。さすが軽妙な話術で、場が一気になごんでいく。小寺会長と組織委員会来賓の野崎さんの挨拶の後、副会長の鈴木さんが乾杯の音頭を取る。「みなさんの健康、そしてご多幸を祈念して、乾杯！」笑顔の渦。



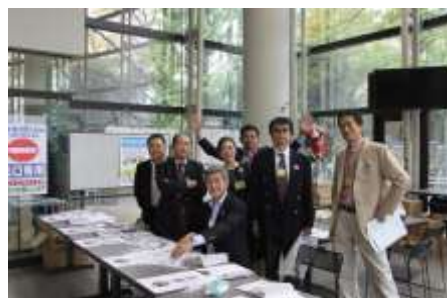
ひとしきりの歓談のあとは早稲田カルトクイズ。賞品は“まぼろしの米”。高校生アメリカ大陸横断クイズの定番に倣った大隈重信侯銅像を題材としたクイズに盛り上がり、見事10名の方が賞品ゲット。最後は、現役と同期OBのコラボによる、応援部パフォーマンス。コンバットマーチ、紺碧の空、校歌を全員一体となって歌い、三浦副会長の閉会宣言で終了。語りきれぬ再会の思いを抱いて、思い思いに2次会へ。

【 設立総会の受付を担当して 】

小谷 清（役員・庶務担当）

なにしろ240人の受付などというのは経験したことがないので、校友会の方や幹事の識者にお伺いを立てながら準備を進め、受付責任者という立場上「準備万端で

す！」と公言して当日を迎えたものの実はドキドキものでした。開場直前まで記念品袋詰めという肉体労働で汗を流したのが功を奏したのか、不安を増幅させる間もなく受付業務に突入。実は準備不足な点多々あったのですが、そこは“すぐりし精鋭”の幹事諸氏の臨機応変な対応と、さらにはご来場いただいたみなさんの寛容と忍耐(と同情?)に助けられ、大過なく乗り切ることができました。この場を借りてご来場いただいた方々にあらためて御礼申し上げます。ところで、そのあなた！次回は受付のこちら側で総会を迎えてみませんか？



【 1985年次稲門会高等学院雑感 】

辻村義弘（副幹事長）

高等学院C組の軽部君の司会で大盛況に幕開けました。ご存じでしょうか出身高校別で最大の参加は高等学院です。600人中30数名で何をや言わんかとの声もあるでしょう。しかし、7年間以上の早稲田在籍は諸兄の早稲田魂を育み多忙年代にもかかわらず最多の出席者となったことを誇りに思います。

われらの時代にはまだ本庄は無く唯一の付属校としての面目がはたせました。クラス別ではH組が最も多く感謝いたします。また、高等学院同学年より早稲田大学の教授に2名も就任しておられ、企業の社長をされている方も多く諸兄の活躍は喜ばしい限りです。

29年ぶりに話す方もいてあらためて「花は桜樹、男は早稲田」の高等学院魂に力を得ました。小生など2時間の短時間の中で旧交をあたためるので精一杯でした。貴兄はいかがだったでしょう。

1985年次稲門会の様々な行事に参加して高等学院に限らず新たな共有感性を持つ友人を増やそうではありませんか。学院祭のように新しい企画を提案して幹事に参加いただくことを願ってやみません。

さあ、新たな四半世紀へ、青春をもう一度、大海原に乗り出そう！



早稲田スポーツ観戦報告と2011年への期待（前編）

【ラグビー早明戦観戦報告】

田中伸治（副会長・広報/企画担当）

国立に行つて本当によかった！！勝利の瞬間の参加者皆が抱いた思いです。やっぱりライブです。テレビ観戦と感動の違いを味わいました。今回は、「W85(メタ穂会)」発足後の初めてのスポーツ観戦企画です。1985年次稲門会HPのW85稲門会MLの掲示板で観戦企画を告知し、5名で観戦しました。

11:30に集合し二時間半の待ち時間も、皆で持ち寄ったアルコールのおかげで試合開始まで楽しく過ごせました。千駄ヶ谷側のメインスタンドB席に陣取りましたが、何かしっくりいかない感じを覚えました。紫紺がやけに目立つし、明治チアガールがダンスパフォーマンスもしている。あら。実は暗黙の了解で明治サイドだったのです。係員の会話でそのことを理解しました。確かに青山側にはアディダスのジャージパフォーマンスがありました。

このゲームは慶応戦の敗北後、対抗戦優勝の条件が勝利かつ4トライと非常に高いハードルがありました。あの知将吉田明治から、4トライも取れるのか心配しながらもそれを信じて応戦するしかありません。さあいよいよ、試合開始。

会員の皆さんも同感と思いますが、前半十五分の釘付け、本当に苦しかったですね。いやいやよくこられてくれました。学生当時を思い出し、胃が痛くもあり懐かしくもある場面でした。明治は予想どおり押してきましたね。両校のフォワードの意地のぶつかり合いです。これを耐えたのが勝因の一つですね。早稲田フォワードが明治を押し返すとは、当時の我々には想像できないことですが、最近の早稲田はフォワード中心の攻撃戦略が目立ち、時代の違いを感じました。東福岡OBが多いのにも驚き、セレクション効果を実感しました。苦戦の予想に反して、二度のトライに歓喜して焼酎をこぼしながらもリードし前半終了

後半はこのままでは終わらないだろうと不安ながらも、目の前でモールからのトライに本日最大の歓喜。

明治のお株を奪う試合運びで、ついに4トライで明治に引導を渡しました。ノーサイド後、校歌斉唱して一路代々木へ。開店前の串揚げ屋に、なんとか開店させて優勝に浸りながら美酒に酔いました。大学選手権もこうあってほしいものです。

1/2の準決勝は再度明治を返り討ちにするとして(明治も死に物狂いでかかってくるが)、1/9の大学選手権決勝の観戦を企画します。

詳細は1985年次稲門会HPのw85稲門会MLの掲示板に記載しますので、一緒に観戦希望の方は掲示板よりお申し込み下さい。ぜひ荒ぶるを歌いましょう。

【来た、メタ、勝った！】

小谷 清

記念すべきメタ穂会スポーツ観戦企画の第1回は激戦の対抗戦グループ最後を飾る伝統の早明ラグビー。当日は師走とは思えぬポカポカ陽気で、スタンドで飲む冷たいビールのノド越しを思い描きながら足取りも軽く待ち合わせ場所の国立競技場千駄ヶ谷門へ。スポーツ観戦企画部長のTさん以下総勢5名で開場を待つ列に並んでいると、前方に地域稲門会ののぼりを発見。『本日の誓い① メタ穂会にものぼりが必要だ！』

試合開始2時間前にメインスタンドA自由席に陣取り、まずはビールで乾杯。飲み物、食べ物は各自が自分の分を持っていくという約束だったにも関わらず、5人分の飲み物やつまみを持参するメンバーが続出。協議の結果、ビールでのどを潤した後は、T部長持参の焼酎1升パックに専念することに。『本日の誓い② 守れない約束はするな！』

ふとあたりを見回すと、周りは明治の小旗を振る人たちばかり。ゴール裏には明治の応援団も陣取っており、どうやら電光掲示板のあるサイドは明治側という暗黙の了解があるようだ。反対側のゴール裏では、試合前のアトラクションで早稲田のチアガールによるパフォーマンスが披露されている。しまった！だが、『③ 逆境の中の勝利ほど喜びも大きい！』のだ。



試合展開についてはご存知の方も多いと思うが、開始から20分間は目の前の早稲田ゴール前にくぎ付け状態。ボールを回したりせずスクラムとモールにこだわる明治ファイティーンにメタ穂観戦隊も思わずエールを送る。この猛攻をしのぎきり「今日のはしやいけるのでは」との想いが脳裏に浮かんだ直後に早稲田が先制トライ！この時点で十分な量のアルコールを摂取していた我々は、四方を囲む紫軍団の白い眼をもろともせず、抱き合って狂喜乱舞。『誓い④ しらふで試合開始を迎えるな！』

その後もトライを重ねるたびに狂喜乱舞を繰り返し、時には焼酎をこぼしたりしつつ、超ハイテンションのままノーホイッスル。31-15(トライ数は4対2)で快勝し大逆転の対抗戦制覇！試合終了後は腹の底から都の西北を斉唱、焼酎バックも無事からっぽになったので、場所を移しておごそかに祝勝会を催すべく代々木方面に向かったのです。

【現役応援部新幹部が来年期待する運動部と箱根駅伝の展望】

秋沢淳雄（役員・庶務担当）

全国大会で優勝を狙えるチームをあげてみました。

- ・野球部
- ・スキー部
- ・剣道部
- ・レスリング部
- ・卓球部
- ・ラグビー部
- ・競走部
- ・米式蹴球部

他に漕艇部、テニス部などもチームではなく、全国を狙える選手がいます。今回取り上げたクラブだけではなく、他のクラブでも優勝を目指して活躍してくれることとしますので全てのクラブに応援をお願いします。

第22回出雲全日本大学選抜駅伝競走、第42回全日本大学駅伝競走対抗選手権に優勝した競争部。残るは、第87回東京箱根間往復大学駅伝競走を制して3冠達成をすべく、競争部は練習を積んでいることでしょう。期待の選手は、大迫傑、志方文典選手の1年生コンビ。大迫選手は、11月に行われた上尾シティハーフマラソンで早稲田記録、アジアジュニア最高記録で優勝した逸材で、箱根の1区間を好タイムで走る力を持っています。1年生から花の2区を任されることになれば、渡辺監督等早稲田の名ランナーに名を残すこととなります。

優勝の原動力には、やはり1年生から箱根を経験している矢澤、八木の3年生コンビが安定した走りをしてくれれば、他の選手にも良い影響を受けることになるだろう。優勝のテープを切るのは、全日本大学駅伝でアンカーを務めた2年生の平賀翔太選手ではないだろうか。ライバルは、2連覇している東洋大学、実力の駒沢大学などがあげられるが、今の早稲田は、全員が確実にタイムを出せる選手がそろい、駅伝3冠は必ずや達成してくれることと思います。

お正月は、箱根駅伝で早稲田の応援をしよう。

【1/2と1/3箱根駅伝予想と応援企画告知】 田中伸治

いよいよ出雲、全日本、箱根の三冠に大手です。ぶっつぎりで完全優勝か。確かに1万メートルとハーフマラソンの記録では早稲田が東洋より有利です。スーパスター揃いの1年生と2年生中心で往路を確実にし、復路は3年生と4年生中心に固める戦略でしょうか。

はたまた、20キロの長丁場と箱根独特の雰囲気か1年生や2年生にブレーキをもらたすのか。いずれにしても5区中継点まで柏原選手に3分30秒リードを目指したい。5区を任されると予想される2年生佐々木選手の頑張りに期待したい。

《箱根駅伝応援企画告知》

【1/2 往路】

〈7:00〉東西線大手町駅D3番出口すぐ、東京海上ビル前集合

〈8:00〉スタート 〈13:30〉前後フィニッシュ予想
その場所で応援部が応援しています。メタ穂会へののぼりを目印に集合してください。応援内容は、スタートを見届け解散しても自由ですし、2区横浜まで追っかけても自由。往路は有志が箱根まで追っかけていきます。メタ穂会へののぼりを箱根まで運びます。

【1/3 復路】

〈8:00〉スタート
〈12:30〉丸の内線大手町駅A5番出口徒歩2分、NTTデータ大手町ビル横集合
〈13:30〉前後フィニッシュ予想

応援部が応援しています。メタ穂会へののぼりを目印に集合してください。応援内容は、優勝するであろう瞬間を大手町で迎えます。その後祝勝会をします。復路は有志が箱根から追っかけていきます。メタ穂会へののぼりを大手町まで運びます。

詳細は1985年次稲門会HPのw85稲門会MLの掲示板に記載しますので、一緒に応援希望の方は掲示板よりお申し込み下さい。

問い合わせ：tanaka@waseda85.com (担当田中)

<「W85（メタ穂会）通信」原稿募集>

「W85（メタ穂会）通信」は、当面、年3回発行の予定ですが、原稿は、随時募集しています。

どんな記事でもかまいませんので、事務局アドレスinfo@waseda85.com までお送り下さい。

11月13日の設立総会において以下が承認されました。

<会 則> HPを参照願います。

<2011年度役員>

- 【会長】 小寺浩二(理工):代議員
 【副会長】 朝田思乃(教育)・三浦正孝(商)
 ・鈴木紳互(一文)・田中伸治(商)
 【幹事長】 朝田賢治(教育):代議員
 【副幹事長】 辻村義弘(理工)・小野惣一(理工)
 【書記】 上坂真人(商)・遠藤直子(教育)
 【会計】 吉田 聡(商)・実籾富士男(教育)
 【広報】 目崎 豊(商)・片岡英輔(商)・宮本義信
 (社会学)・代々木理方(法)・宮田昌尚(政経)
 【庶務】 秋澤淳雄(商)・小谷 清(法)
 ・八木信彦(商)・三枝則生(政経)
 【監査】 岩佐浩光(理工)・深澤竜介(一文)

<2011年度活動計画>

- 1) 設立総会開催:2010年11月13日(土)
- 2) 会誌:「W85」0号 発行
- 3) 幹事会:年3回(原則土曜日):
3月12日・7月16日・11月(総会時)
- 4) 役員会:年6回(原則奇数月火曜日):
幹事会時と1月11日・5月10日・9月13日
- 5) 企画:①3月:話題提供(2名)・(梅園散策)・花見
②7月:話題提供(2名)・水辺見学・納涼会
③11月:話題提供(3~4名)・総会・懇親会
- 6) 2012年度総会開催準備:2011年11月19日(土)
- 7) 会誌:「W85」1号 編集・発行準備
活動記録をまとめ、特集なども企画する。
- 8) その他:会員からの要望、早稲田大学、早稲田大学
校友会、各種稲門会の催しなどに参加、協力。
8月末:名古屋稲門会主催の「オール早慶戦」

【W85<メタ穂会>エンブレム】



WasedaのWと1985年次の85と「メタボ」のウェスト85cmをもじって、早稲田の稲穂を組み合わせたもの。角の取れたラインも我々が年代の現状を示している。様々なシーンで利用する予定。

【記念誌・記念品の希望者へ】

3,000円で送付します。W85事務局まで連絡を。

【W85<メタ穂会>幟(のぼり)】



正月の「箱根駅伝」でデビューする予定
今後様々な早稲田スポーツ観戦・応援企画で活用

<会告・オール早慶戦>

2011年夏、尾張名古屋で第13回オール早慶野球戦が行われます。4年に一度、50年近くの歴史があり、今回も名古屋ドームを借りて伝統の一戦が行われる予定です。是非、早慶戦を名古屋で応援して下さい。(詳細は後日HPに掲載)
名古屋稲門クラブ 第十三回オール早慶戦
実行委員長 鈴木 紳互 (W85 副会長)

<住所・所属等変更届けのお願い>

W85事務局では、随時、会員の登録情報の更新を行っています。変更があった場合は、HPのフォームを活用し、ご連絡下さい。その他、お問い合わせは、事務局アドレス info@waseda85.com へお願いします。

<W85稲門会ML登録のお願い>

会員に対する連絡は、MLを原則とします。住所等の登録とは別に、メーリングリストへの登録もお願いします。
登録方法はHPをご覧ください。